

**Misyon Bank、  
Database Activity  
Monitoringの導入と  
Secure Futureとの連携で  
手作業のプロセスを  
削減し、リアルタイムの  
脅威検知を強化**



## Misyon Bankについて

Misyon Bankは、地域初のネオバンクとして、新たな経済の牽引役を担っています。2023年に「未来のための銀行 (Banking For Future)」というビジョンのもと設立され、官民および国際的なパートナーシップを通じて、地域内外での存在感を急速に高めています。同行は、「カスタディバンキング」、「暗号資産(クリプト)バンキング」、そして金融スーパーマーケットのアプローチを採用した「プラットフォームバンキング」を中核事業と位置づけています。地域初となる、証券とデジタル資産の両方を統合したカスタディプラットフォーム、トークン化および暗号資産プラットフォーム、さらに顧客を世界と地域の金融商品に繋ぐ金融スーパーマーケットを立ち上げました。また、地域規模で企業向けにカスタマイズされた決済および財務ソリューションも提供しています。Misyon Bankは、統合された未来志向のアプローチを通じて、包括性を体現し銀行業と資本市場の架け橋を築いています。

## 課題

### 手作業のプロセスによる脅威検知とコンプライアンス対応の遅延

Misyon Bankのセキュリティチームは、機密データのリアルタイム監視、異常検知、コンプライアンス遵守、業務リスクの低減というプレッシャーに直面していました。これらの業務の多くは手作業で行われていたため、監査や対応時間に遅れが生じていました。

グローバル金融機関であるMisyon Bankは、機密データと厳格な規制要件により、ミスの許されない高リスクな、コンプライアンスが重視される環境で事業を展開しています。同行は、データベースのアクティビティを効率的に追跡し、疑わしい挙動を即座に検知できる仕組みを必要としていました。「他の金融機関と同様、当行もデータベースの保護、不正アクセスの防止、異常の検知に重点を置いています」と、Misyon Bankの情報セキュリティ副責任者であるCem Yaşar氏は語ります。「しかし、機密データへのアクセスをリアルタイムで監視することが大きな課題でした」

## 導入

### Secure FutureによるData Activity Monitoringの導入

この課題に対処するため、Misyon Bankは地域のサイバーセキュリティ企業であるSecure Futureと提携し、セキュリティ運用の最新化に取り組みました。徹底的な評価の結果、Secure Futureは、Misyon Bankの規制および運用環境に最適なソリューションとして、Database Activity Monitoring (DAM)を推奨しました。

DAMは規制への完全な準拠と運用効率の向上を両立できるため、Misyon Bankに最適なソリューションであると判断しました。高度な監視、異常検知、自動レポート機能により、

セキュリティチームの作業負荷を軽減しつつ、リスクを低減できます」と、Secure FutureのCTOであるBulent Daldal氏は語りました。

**misyon.**



#### 業種

金融サービス、バンキング



#### 所在地

トルコ、イスタンブール



#### ウェブサイト

[www.misyon.com/en](http://www.misyon.com/en)



#### パートナーのウェブサイト

[www.securefuture.com.tr](http://www.securefuture.com.tr)

Database Activity Monitoringは、アプリケーションおよび特権ユーザーアカウントによるすべてのデータストアアクティビティを継続的に監視して分析し、誰がいつどのデータにアクセスし、何を行ったかを示す詳細な監査証拠を提供します。また、さまざまなオンプレミスプラットフォーム間で監査を統合し、リレーショナルデータベース、NoSQLデータベース、メインフレーム、ビッグデータプラットフォーム、データウェアハウスを監視します。

グローバルなサイバーセキュリティリーダーであるタレスは、規制の厳しい数百の組織と緊密に連携し、構造化データの保護だけでなく、非構造化データの監視も提供することで、あらゆる場所に存在する機密データを保護しています。

## 成果

### リアルタイムのデータ可視化とコンプライアンスレポートの自動化により業務効率を向上

Database Activity Monitoringの導入により、Misyon Bankは監視と制御能力を強化し、脅威のリアルタイム検知と対応が可能になりました。セキュリティチームは、内部アクセスポリシーの適用を効率化し、手作業によるログ確認への依存を減らすことができました。タレスのパートナーであるSecure Futureの支援により、銀行の運用負担がさらに軽減され、内部セキュリティチームはより高度なプロジェクトに集中できるようになりました。

チームが監査スケジュールや変化する基準に常に対応できるように、コンプライアンスレポートは自動生成され、規制審査に適した形式で出力されます。これまで数時間を要していたログ分析や監査プロセスは、わずか数分で完了するようになり、チームは他の優先業務に集中できる貴重な時間を取り戻しました。

MisyonBankにとって最も大きな改善点のひとつは、ポリシーを自動的に適用し、データアクティビティを明確かつ継続的に可視化できるようになったことです。これにより、以前は潜在的な侵害の発見と封じ込めが困難であったギャップを解消することができました。

Database Activity Monitoringの高い拡張性は、将来的なニーズの変化にも継続的に対応できるという確信をMisyon Bankのチームにもたらしています。「サイバーセキュリティは単なる技術投資ではなく、ビジネス戦略です」と、Yaşar氏は語ります。「Secure Futureおよびタレスとの連携により、次世代の脅威に備えた、より強固なセキュリティ基盤の構築が可能になりました」

Misyon Bankは、規制要件に先回りして対応し、事業全体でプロアクティブなセキュリティ態勢を維持するため、Secure Futureおよびタレスとの緊密な連携を継続しています。「タレスとの強力なパートナーシップにより、単なる製品提供にとどまらず、持続可能かつ予防的なセキュリティアプローチの実現が可能となりました。Misyon Bankとのプロジェクトでは、タレスの技術がもたらす柔軟性と拡張性が、戦略的なセキュリティ目標の達成に重要な役割を果たしました。Secure Futureは、今後もパートナー企業とともに、より安全なデジタル未来を築いていきます」と、Daldal氏は語ります。

## タレスについて

タレスはデータセキュリティのグローバルリーダーとして、世界中で高い信頼を得ているさまざまな組織が、あらゆる場所で重要なアプリケーション、機密データ、およびIDを包括的に保護できるよう支援しています。タレスは、革新的なサービスと統合プラットフォームを通じて、リスクの可視化、サイバー攻撃の防御、そしてコンプライアンスギャップの解消を可能にし、毎日数十億人の消費者に安心して信頼性の高いデジタルエクスペリエンスを提供します。

「Secure Futureおよびタレスとの連携により、次世代の脅威に備えた、より強固なセキュリティ基盤の構築が可能になりました」

– Cem Yaşar氏、Misyon Bankの情報セキュリティ副責任者